

周防大島町議会
議長・副議長の選任

11月25日に開催された第3回臨時会において、周防大島町議会議長・副議長が選任されました。

◆周防大島町議会議長

荒川政義
(65歳・小松)



◆周防大島町議会議副議長

尾元 武
(59歳・小松開作)



周防大島町教育委員会委員の異動

11月25日に開催された第3回臨時会において、沖廣正義氏(久賀)の教育委員任命が同意されました。

【任期】平成27年11月27日～平成31年11月26日



沖廣正義委員

また、11月26日の任期満了により退任された三谷俊雄委員長の後任として、珠山信孝委員が11月27日に委員長に就任しました。

表彰

◆厚生労働大臣感謝状

岩本好江さん(久賀)
(母子・父子自立支援員)

◆山口県農山村振興賞

○団体 周防大島町農山漁村女性連携会議

◆平成27年度山口県花いっぱい運動優良団体等の表彰

- 知事賞 コスモス会(小松)
- 優秀賞 長崎真宮会(西方)
- 優良賞 大島中央ライオンズクラブ
- モデル団体等指定
安下庄小学校(継続年数25年)



▲知事賞を受賞されたコスモス会のみなさん

11 周防大島の文化財

安下庄のシナナシ

周防大島町大字西安下庄の民家に、樹齡約300年を経たシナナシの慈梨という品種の巨木があった。これを山口大学の植物学者日野巖先生が知り、日野先生と東京大学の植物学者本田正次先生の調査となった。

樹高17m、目通周囲2.3m、枝張り約10m、根周り3.8m。花期は3月下旬～4月上旬。花は白色で5～8弁、弁先は2～5裂。おしべは約20本、めしべは約5本。花の匂いは強い。果実は黄褐色で西洋梨型。豊産。果実の大きさは高さ約8.5cm、幅6cm、約170g。美味である。

昭和29年(1954年)3月20日に国の天然記念物に指定された。しかし、巨樹はだんだん衰退し、昭和40年(1965年)頃枯死した。だが、その遺子が重要とされ、指定地内にあった後継樹が代わって天然記念物に指定された。この樹は現在(2015年)高さ約5mで満開開花し、多数の実をつけている。現在、イノシシ対策のため周囲に防護ネットを設置している。



《町文化財保護審議会 副会長 南敦》